

## コース 32 かむりきやま おばすてやま 冠着山 (姨捨山)

リーダー CL T/K SL K/T  
 実施日 平成24年9月17日(月) 天候 晴れ  
 参加者 36 (男性 11 女性 25)  
 グレード A上  
 コースポイント

ポイント	到着時間	出発時間	備考
秋葉区役所前		5:25	荻川駅東口, 新津駅西口
松代PA	8:05	8:15	休憩
JR姨捨駅	8:35	9:05	見学
冠着山(鳥居平)登山口	9:40	9:55	登山準備 人員確認
冠着山頂上	10:30	11:30	昼食
坊城平いこいの森	12:10	12:20	全員無事下山 バス乗車
荒砥城跡	12:55	13:30	見学
新戸倉温泉	13:45	15:20	入浴
小布施ハイウェイオアシス	15:50	16:20	休憩 買い物
秋葉区役所前	18:55		新津駅西口 荻川駅西口 解散

### 山行等概要 (幹事のコメント)

- 今日も天気に恵まれ、5分ほど早く出発
- 見学場所のJR姨捨駅には30分ほど早く到着。くつろぎの駅、展望デッキを30分ほど見学。ここはスイッチバックと素晴らしい眺めで有名なJR篠ノ井線「姨捨駅」。また眼下に広がる風景は日本の夜景百選に選ばれ、秋の観月祭でも有名な場所。見学後記念撮影を撮り冠着山へと向かう。
- 40分ほどバスに乗ると登山口(鳥居平)に到着。途中で古峠よりいこいの森方面の道路が気になり、私達登山中にフラワー観光の車とときわ観光の運転手と一緒にいこいの森まで下見に行ってもらおう。
- 頂上で食事中、少し気になるが大丈夫だとの連絡が入ったので予定通りいこいの森(坊城平)へと下山。つぎの目的地荒砥城へと向かうが、道路が狭いため木のツルがひっかかるのでバスがストップ、4~5人が手伝って前進させるが、少し行くと今度は風で枯れた松の木が倒れていて道をふさぐ。7~8人で撤去。
- 荒砥城跡は戦国時代に作られたので、連郭式の山城でそれを再現した城跡で見学後記念撮影をし、入浴場所へと向かう。
- 入浴場所には、40分ほど早く到着。皆さんゆっくり喉を潤したく1時間30分の休憩をとり、帰りは計画通りの時間で出発したので、お陰様で区役所前には予定の時間に到着。



冠着山全景

## 「冠着山（姨捨山）」に参加して

(1139) M/K

かねがね姨捨の棚田に映える月を見たいと思っていたところ、登山計画で思わず「姨捨」の文字に引きつけられました。(今回はその時期でないのですが)又、「姨捨山」が「冠着山」であることを初めて知りました。

小型バスとジャンボタクシーに分乗して日の出とともに出発。JR姨捨駅ではホームから見下ろす棚田は黄金色に染まっていました。月を映し出す棚田を想像してみました。折しも上りと下りのスイッチバックする電車に出会いラッキーでした。登山口から山頂へは思いの外緩やかで、40分ほどで到着しました。山頂は、心地よい風が吹いていました。

山頂付近は、猛暑続きの中「トリカブト」や「サラシナショマ」が咲いていました。各がカメラを向けました。山頂からの眺望は素晴らしく、会長さんから山々を説明していただきました。眼下には、山々に囲まれて雄大に広がる信濃平が一望に見渡せ、その真ん中を蛇行する千曲川が流れ、ここにも黄金色に染まった稔りの大地が穏やかに豊かさを感じさせてくれます。暑い暑いといいながらも秋へと少しずつ移りつつあることに気付かされました。

早い昼食を済ませ荒砥城跡へ、再現された城跡は、ドラマの「風林火山」の撮影が行われたとの事。見張り台の櫓に登り、しばし戦国時代に思いを馳せました。

後は温泉でゆっくり汗を流して帰路となりました。無事で楽しい一日でした。お世話になりました。



4～6班のみなさん

1～3班のみなさん

